

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[それらは何ですか。](#)

[これはどういう意味ですか。](#)

[どうすれば問題を回避できますか。](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Rx BIP-16 のエラーを定義します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## それらは何ですか。

RX BIP-16 エラーカウントは BIF-RX でセルがバックプレーンを離れて受信されると同時に奪取されます。それはデータパスをからのカバーします:

- 送信カードの TX-RX
- によって Serial Interface Unit ( SIU )
- バックプレーンを渡って

- を通してアクティブな ブロードバンド コントローラ カード ( BCC ) のクロスポイントスイッチ
- バックプレーンを渡って
- バックプレーンを渡って

## これはどういう意味ですか。

これらのエラーは出力の Bframe のペイロード エラーか廃棄という結果に終る可能性がある Bframe の破損を示します。

## どうすれば問題を回避できますか。

分離は複数のカードを通して長いパスのためにこれらのエラーの困難な部分です。これは特定のスロット間伝達にユニークです。疑わしい原因エラー ハードウェアのピースの数を最小にするのにすべての入手可能な情報を使用して下さい。複数のカードがエラーを報告する場合、そのよい可能性が送信するパス問題存在あります。ソースへの1つの糸口はそれ自身に送信することはまずないので、エラーを示さないポートまたは特定のカードであるかもしれません。

Broadband network interface ( BNI ) トランクは BCC からその BNI にトラフィックを生成する `tstber` コマンドを使用してテストすることができます。それは BNI のもう一方の端トランクの、そして出かけます。それは遠隔ノードの BCC に送信され、そこにループバックされます。これは長いパスです、従ってエラーは原因を必ずしも示していません。ただし、トラフィックがまた報告される BCC によって BIP-16 エラーを高めるようである問題の原因を判明するかもしれません。変わるバックプレーンがトレースするクロスポイントは使用されます `switchcc` コマンドを使用でき。これはデータパスのそれらのコンポーネントのうちのどれかが問題であるかどうか見ることが可能にします。

## 関連情報

- [WAN スイッチング製品のための新しい名前とカラーのガイド](#)
- [ダウンロード : WAN スイッチング ソフトウェア \( 登録ユーザ専用 \)](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)